

作家 玉岡かおるさん 加古川観光大使に就任

(今年度、新田次郎文学賞を受賞された玉岡さんへの観光大使委嘱式を実施します)

主催	一般社団法人加古川観光協会・加古川市
日時	令和4年11月5日(土) 午後4時30分～午後4時55分
場所	兵庫大学3号館2階 コリドール(ガラス張りの渡り廊下) (加古川市平岡町新在家2301)
内容	<p>加古川市在住の作家 玉岡かおるさんに加古川観光大使に任命します。</p> <p>1989年 神戸文学賞受賞作の『夢食い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー。歴史小説や現代小説、紀行・エッセイ集などを多数出版され、播州高砂の偉人であり北前船を馳せた男・工楽松右衛門と彼を支えた女性たちの生涯を描いた「帆神」で、第41回新田次郎文学賞を受賞されました。</p> <p>今年4月には、自身初の“能”の原作・台本を手掛けられた「媽祖(まそ)」が京都観世会館で初演となり、新たな境地を開かれました。このたび「いなみ野ため池ミュージアム運営協議会」の20周年事業の一つとして地元加古川の兵庫大学で「媽祖」が上演されるのを機に、多様な知見と情報発信力をお持ちの玉岡さんに加古川観光大使を委嘱します。</p> <p>《加古川観光大使委嘱式》</p> <p>日時 11月5日(土) 午後4時30分～午後4時55分 場所 兵庫大学3号館2階コリドール 出席者 加古川市長 岡田康裕、(一社)加古川観光協会副会長 川西三良</p> <p>《～能楽へのいざない～ため池への祈りの謡と新作能「媽祖(まそ)」の舞》</p> <p>日時 11月5日(土) 午後5時～午後7時 場所 寺田池畔および兵庫大学内 主催 いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 内容 ①寺田池中島にて祈りの謡 ②能の説明(11号館へ移動) ③「媽祖(まそ)の実演」 ④囃子・装束・面のワケジョップ</p> <p>※委嘱式会場から寺田池畔(祈りの謡の会場)へは、すぐの距離です</p> <p>(■初めて ・ 恒例 ・ ●回目)</p>
対象(参加者)	どなたでも(「媽祖(まそ)」への入場は事前申し込みが必要です)
参加費	無料
申込先・方法	報道関係の方には駐車場をご案内します。事前にご一報ください。
目的・背景 その他	作家、大阪芸術大学教授、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会長など幅広い分野で活動され、加古川市民でもある玉岡さんから見た地元の魅力を、余すところなく発信いただきたいと思います。

問合せ先

(一社) 加古川観光協会 (担当: 前田・小南)

☎079-424-2170